

# 太陽誘電の歩み

## ◆ 1950年

### 1950年3月

太陽誘電株式会社設立  
佐藤彦八 創業社長と設立当時の  
営業拠点(東京都千代田区)



### 1950年9月

チタン酸バリウム磁器  
コンデンサ「ルチルコン」  
を商品化



### 1954年9月

小型フェライトコア「フェリットコア」の生産開始

## ◆ 1960年

### 1964年9月

技術研究所を設立

### 1965年

自社製フェライトコアを  
用いたインダクタを  
商品化



### 1967年5月

台湾・台北市に初の当社現地法人  
「台湾太陽誘電股份有限公司」を設立

## ◆ 1970年

### 1970年3月

東京証券取引所市場第二部に上場、  
1973年には一部に指定替え

### 1976年7月

アキシアルリード型磁器  
コンデンサを世界で  
初めて商品化



### 1977年4月

アキシアルリード型  
インダクタを商品化

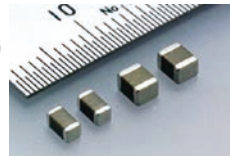
### 1977年10月

世界初の円筒チップ型磁器コンデンサを開発

## ◆ 1980年

### 1984年7月

ニッケル電極大容量積層  
セラミックコンデンサを  
世界で初めて商品化



### 1986年6月

EMCセンターを開設

### 1988年9月

世界初の追記型  
光記録メディア「CD-R」  
の商品化を発表



## ◆ 1990年

### 1998年6月

電源回路用巻線チップインダクタ  
「LBシリーズ」を商品化

### 1998年11月

R&Dセンターを開設



## ◆ 2000年

### 2000年

海外4生産拠点を同時立ち上げ

### 2001年4月

Bluetooth®フルモジュール、Bluetooth®規格  
Ver1.1認証を世界で初めて取得

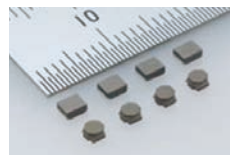
## ◆ 2010年

### 2010年3月

太陽誘電モバイルテクノロジー株式会社を子会社化

### 2012年5月

メタル系パワーインダクタ  
「MCOIL™(エムコイル)」  
を商品化



### 2014年9月

0201サイズ積層  
セラミックコンデンサ  
を商品化

